

府中市庁舎建設基本計画（案）に関する市民説明会 第1部【質疑応答】

【西府文化センター】

	参加者からの質問及び意見	市の説明
1	整備パターン10パターンのうちどれに決まったのか。階数は決まっているのか。	B - 1 - 1案の敷地を拡張して全て建替える方法に決定し、これに向けて現在準備を進めている。階数は設計を行うなかで決まる。
2	市民アンケートの結果は何も出ていないが、どうなっているのか。原本を出してほしい。	今回は主なところを抜粋して資料としている。全文は市ホームページでも見ることができるので、そちらでも確認してほしい。
3	B - 1 - 1案の図の斜線部分の意味がよく分からない。真ん中に空間があるような建物になるのか。	図の斜線部はオープンスペースとして活用する想定だが、あくまでも当時の案であるため、この形になると決まってはいない。
4	平成何年度に新庁舎を建設すると決定したのか。いつ市議会で決まったのか。	平成23年度である。議会からは平成23年9月議会で基本構想策定の了承を得ている。
5	庁舎建設検討協議会に専門家は入っているのか。基本構想策定の流れはどのようなものか。検討協議会から提出されたものから内容は変わったのか。	学識経験者などの専門的知識を持った方がいる。検討協議会から基本構想案をいただき、それを参考に市が作成し、議会に報告して了承してもらっている。検討協議会から提出されたものからは、文言整理を行っている。
6	資料の修正をお願いしたい。計画案13ページにおいて、「かんきょう塾ネット」は「かんきょう塾」、「田んぼスクール」は「田んぼの学校」が正式名称である。もう一度固有名詞を精査してほしい。21ページの「子供用便器」は、府中市では「ども」はひらがな表記としているは	「障害者」の表記については、確かにそのような意見があることは聞いている。その他の文言については確認する。

	参加者からの質問及び意見	市の説明
	ずである。こちらは要望になるが、障害者の「害」はひらがなにしてほしい。	
7	土地の面積はどれくらいを想定しているのか。用途地域としては庁舎の規模を大きくすることも考えられると思うがどうか。	敷地は約12,000㎡を想定している。用途地域としては述べ床面積を30,000㎡以上にすることも可能だが、大国魂神社など周辺の景観に配慮し制限一杯で建てないように考えている。
8	基本計画では人口や職員数が増えると設定されているが、国や東京都が出しているもっと先の推計値を参考にして府中市の将来の姿を議論してほしい。建設後に不具合が生じたために建て直さなければいけない状況にはしていない。	第6次総合計画を策定する際の推計では、府中市の人口は平成42年まで微増する傾向になっており、この先業務が増えたり、東京都から事務移管されたりするなど、職員数が必要になる可能性もある。また、民間委託により施設にいる職員を本庁舎の業務に充当できる考えもあるため、職員数を増やして想定している。その後は人口減により職員数が不必要になる場合もあると思うので、他公共施設の機能を本庁舎に吸収することなども含めて、そのような造りが可能な建物にする必要があると考えている。
9	維持管理コストの低減に関して具体的に示されていない。	設計者や施工者などの提案によってかなり差がでてくると考えている。
10	35ページに施工者の選定は競争入札方式ではないとあるが、具体的に考えはあるのか。	施工者の選定については、金額だけではなく、費用の削減手法や工期短縮など事業者の提案、今までの実績等を総合的に評価する総合評価方式がある。また、改正品格法により契約形態も改正されていることもあるので、最良な方法を検討していくことになる。
11	耐震性を考慮すると建替えは必須だと考えているが、東日本大震災や東京オリンピック開催の影響で建設費が高騰していると聞いている	オリンピックが終わるのを待っている民間事業者がいることや、国の国土強靱化計画において、公共施設のインフラ工事や学校の建替えも全国的に始まるということもあり、オリンピック後も需

	参加者からの質問及び意見	市の説明
	ので、できるだけコストが安い方法を考えてほしい。	要があることが予想される。現庁舎が古い状況で、資材単価等が落ち着く保証がないまま建替えの計画を先延ばしにすることはできないと考えている。
1 2	震災対応用の備蓄は、最低限設けるべきスペースを事前に算出して計画等に掲載してほしい。	
1 3	基本計画案には銀行の支店が記載されていない。入れる予定であれば、それらを含めて必要な面積を記載した方が分かりやすい。	
1 4	現在の建物を直して耐震性を確保する方法と建替えをする方法とで費用の検討をしたのか。	平成23年度に設置した庁舎建設検討協議会において、整備パターン10パターンで各方法のコストを想定したうえで、総合的に判断して現在の案が望ましいという結論がでている。
1 5	現庁舎を耐震補強した場合、何年ほど持つのか。	耐震補強をしたとしても、躯体の延命が図れるわけではないため、西庁舎は10年ほど、東庁舎は30年ほど経過したら建替える必要があると想定している。
1 6	老朽化すると建物にどういう問題が出てくるのか。	躯体は老朽化していくため、いずれ建替えを行わなければならなくなる。また、建物内の設備の老朽化に伴う大規模改修も必要になるため、耐震補強したとしても長い期間全体を考えるとコストがかかる。
1 7	新庁舎はどれくらいの高さを考えているのか。	高さは設計段階で決めていく。B-1-1案では述べ床面積29,000㎡で7階建て程度という想定ではあった。
1 8	建設費の高騰もあり、他自治体の事例と比べると平米あたりの単価はとて高く、また、他市	合併特例債は使用できないが、現在、その他の補助金が活用できるかどうか研究している。

	参加者からの質問及び意見	市の説明
	役所の建替えは市町村の合併特例債を使用する事例が多い。国の補助金は活用しないのか。	
19	府中市はバリアフリーに関して頑張っており、車椅子利用者にとって全然不便はない。建設費が高騰しているなかで、なぜ事業を行うのか。	
20	総務省の基準では特別職や部長級の部屋、議会の面積は広すぎる。収入をあげる仕組みや市民がもっと集まる場所を作るなど、もう少し効率の良い使い方を考えたほうがいい。	総務省の基準はあくまで参考であり、必ずこの面積を確保するというのではない。今後設計を進めるなかで、適正で無駄のない床面積を算出していく。
21	拡張する敷地の買収は、現在どれくらいまで進捗しているのか。	一部交渉中の土地があり、地権者のプライバシーのことにも関わるため具体的にどの部分かは申しあげられないが、目指している整形の95%は建設用地として進めることが可能となっている。
22	新庁舎を建替える際に、地域分散という考えで庁舎の機能を地域に分散させる方法が全国的に広がっているが、これに関してはどのような議論があったのか。	府中駅北第二庁舎が本庁舎から離れているため利用しづらいと市民の声がある。新庁舎では、そうした声をもとに第二庁舎の機能も統合し、本庁舎に集中させるという考え方で決めている。
23	府中市内の他施設の利用状況等も考慮して検討しているのか。	公共施設マネジメントの考え方のもと、今後の公共施設の活用方法について検討している。庁舎を含めた市施設を全体的に総合して考え方を示している。
24	楽しいや親しみやすいなどは、文化センターや市内のボランティア団体などに任せれば良く、府中らしさを作るために費用がかかるのであ	

	参加者からの質問及び意見	市の説明
	れば、税金を安くしてほしい。働く人にとって機能的・効率的で、市民にとって便利ならそれで良いと思う。	

【府中市役所】

	参加者からの質問及び意見	市の説明
1	今の計画を白紙または凍結し、庁舎建設を延期することはできるか。現在の庁舎は十分機能しており、新しくする必要はない。	現庁舎は老朽化、継ぎ足し建築による複雑な構造、バリアフリー、第2庁舎の分散など、利用しづらい状況になっており、災害復興拠点としても機能できるのか不安な部分がある。このようなことから、平成23年度に基本構想を策定した時点で、市の方針として、現在の場所に新しい庁舎を建て替えることを決定しているので、今後もその計画を進めていく。
2	新庁舎に防災危機管理課を配置するとあるが、現在の防災センター機能が新庁舎に移るということか。	防災危機管理課を新庁舎に移設し、災害時に災害対策本部も含めて速やかな対応ができるようにしたい。移設後の防災センターの取扱いは今後検討することになる。
3	地震などの災害時は、防災センターではなく市役所が機能するということか。	そのように考えている。防災危機管理課の全ての機能を新庁舎に移すべきなのか、また、消防署との連携をとっている一部の係を残すのかなどについては今後検討していく。
4	総務省の基準により延べ床面積を30,000㎡としているが、敷地の用途地域としては60,000㎡まで建てることができ、マンションを建設すれば何十億のお金が得られる。市民の資産である残りの30,000㎡は活用できなくなるのか。PFIは効率が悪いとしているが、他自治体の事例などについては検討したのか。	マンションの建設などについては、PFIとは別に検討している。余剰分を住宅にする場合、建物をかなり高くしなければならないが、大国魂神社や周辺の住宅に考慮し景観を守ってほしいという市民検討協議会等からの声もあるため、市としては高さを制限しながら行政事務が果たせる事務所として活用したいと考えている。余剰分が活用されないことについては、敷地内で建物が建たない部分を災害時用のオープンスペースとして確保するなど、市民の皆様に還元したい。
5	市として30,000㎡を活用しないことを明	庁舎は災害時に情報を集め、全体を統括し事業が継続する造りに

	参加者からの質問及び意見	市の説明
	らかにする必要がある。資産を活用しないことは、公共施設マネジメントの考え方と逆行している。公園が多い府中市では、残りの部分を避難用地のオープンスペースとして活用するのは理解しにくい。	する必要があるため避難場所にはならない。庁舎の面積は適正なものだと捉えているが、残りの部分については、他の施設も含めて今後の活用方法を考えていく。
6	敷地が決まっていない事情があるが、市民に説明する際には建物の絵がないと議論できない。これでは基本計画ではない。	土地の買収が一部交渉中であるため、具体的な絵が出せない状況であることをご理解いただきたい。基本計画は新庁舎に対する市の考え方を示したもので、今回その内容についてご意見をいただきたいと考えている。今後、設計段階でイメージや各フロアの内容等を説明する機会を設ける。
7	市民との検討会の進め方について、他自治体の手法を説明してほしい。	立川市は市民から成る100人委員会で検討を重ねたようだが、市民検討協議会のような組織を立ち上げて議論を行う自治体が多く、府中市も同様に行っている。
8	府中市は平成15年7月にPFI導入に関する基本方針を作成し、施設を建てる際は例外なく検討することになっているが、検討したのか。	PFIの方針に基づき、平成22年度に設置した検討協議会でPFI導入について検討し、庁舎にはPFIのメリットや優位性はないと判断した。その結果を継承し、基本計画でもPFIは導入しない方針としている。民間活力の導入については、計画案に記載のとおり、駐車場、売店、庁内の広告料などにおいて、市民サービスの向上や歳入確保の手法など他市事例を基に研究したい。
9	今まで市民は何も説明を受けていない。市民の意見を聞く場を設け、新庁舎を使用する職員、議員、市長などそれぞれの立場からの説明がな	市民全員に一度に説明をするのは難しい状況ではあるが、今回のように広報特別号の発行や市民説明会の開催など、今後も設計、工事が始まる時期など必要に応じてお知らせしていきたい。

	参加者からの質問及び意見	市の説明
	いと市民が判断する材料にならない。	
1 0	今まで市民向けの説明会は何回、何か所で行ったか。	過去に説明会は実施していないが、広報やホームページなどで、会議の議事録や基本構想の内容を全てお知らせしている。
1 1	建替えが決まる前に整備パターン10パターンなどに関して市民説明会を開催してほしかった。今回、市とは全く違う意見を持ってきたが、建替えは決定していると聞いて困っている。議会の了承や広報掲載だけでなく、様々な地域できめ細かく市民の意見を聞く場を設定してほしかった。	
1 2	177億の基金と起債の内訳、起債の財源について教えてほしい。	基本構想時に基金と起債ともに75億円で、基金は平成16年から29年度までに貯める計画だが、基本計画において事業費が増額したため、平成30年度以降変更して対応するのか検討する。起債も構想時から変更の可能性があるため、償還期間における市の財政状況への影響を検証しながら調整していきたい。

【白糸台文化センター】

	参加者からの質問及び意見	市の説明
1	敷地を拡張するとは周囲の土地を買収するということか。	現在の敷地周辺の民地について買収を進めている。一部交渉中のところはあるが、目指す整形の約95%は建設用地として進められる状況である。
2	地権者はどれくらいいるのか。	全部で5名おり、4名の地権者から理解をいただいている。
3	基本計画や基本設計はいつごろだれが作成するのか。	基本計画は今回案として作成している。基本設計は、この基本計画に基づき、来年度の早い時期に設計者を選定し、設計者と市で詳細を詰めていく予定である。
4	基本計画の策定にはコンサルティング会社は入っているのか。	株式会社日本設計が入っている。
5	最終的に庁舎はいつ頃完成するのか。それまでは大震災が起こる可能性は無いと考えているのか。	平成33年度の竣工を目指している。大震災が起こるかどうかは分からないが、起きたときには通常の災害対策で対応していく。できるだけ早く建設を進めたいと考えている。
6	現庁舎を建替えている間は、市役所はどこに建つのか。	西庁舎北側の駐輪場を解体し、そこに建物を建てた後、西庁舎を解体して西庁舎の機能を一度移す方法など、敷地の中で上手く建替えと解体を繰り返し行うという手法も考えられるので、来年度設計を進めるなかで探っていくことになる。
7	仮庁舎はプレハブになるのか。	まだ決定していない。他の自治体でも同じ敷地で建替えた事例もあるので、設計者の選定にあたっては、そうした実績も一つの条件として設定する可能性もあると考えている。
8	3ページの基本方針で「誰もが気軽に利用でき、市民が日常的に集い、憩い、ふれあい、学	基本計画はあくまで新しい庁舎の考え方として示している。具体的な整備方法については、設計を進めながら考える必要がある。

	参加者からの質問及び意見	市の説明
	ぶ、施策を創造できる場を提供します」とあり、また、24ページに「市内の企業や学校など、産官学の連携による協働を支える場を計画します」とあるが、設計に入るにあたって、もう少し具体化したほうがいいのではないか。	現段階で具体的な機能や広さは申しあげられない。
9	府中駅南口再開発ビルで所有する5・6階の機能との棲み分けを行う必要がある。南口再開発の担当部署と上手く連携できているのか。	府中駅南口再開発では、市民活動の拠点として整備するよう設計を進めている。新庁舎では市民と職員と一緒に話合いや事業を行うスペースなどで市民協働を推進できればと考えており、南口再開発の状況把握のために連携や情報収集を行い、機能が重複しないようにしたい。具体的には設計を進めるなかで検討していく。
10	府中駅と府中本町駅のにぎわいをつなぐ役割について、府中駅、府中本町駅、市役所という各点を繋ぐという線の部分が見えてこない。どのようにこの流れを生み出す想定なのか。	具体的には設計を進めるなかで検討していくが、現時点では、宮町図書館の機能を取り入れる計画を考えている。図書館は人が集まるため、カフェなどを併設することにより、駅間の人の流れを途切らせることがなくなると考えている。
11	下層に商業施設のテナント、上層に市役所機能を入れるなどして、にぎわいをつなぐ手法があると思うがどうか。	今のところは考えていない。テナントを入れると、駅前のにぎわいが衰退することも考えられるため、あくまでもつなぐ役割として人の流れを絶やさない整備をしていきたいと考えている。
12	11ページの新庁舎へのアクセスに要する時間は成人男性の場合ではないか。高齢者などは歩く速度は2倍くらい異なる。府中駅から市役所までの道中など、市役所近辺以外からのアクセスについてもバリアフリーを考慮してほしい	

	参加者からの質問及び意見	市の説明
	い。	
1 3	国司館地区や大国魂神社を訪れる観光バスの駐車場を確保することは市がやらなければいけないのか。	決して大国魂神社専用ではない。将来的に市の施策として観光で訪れる方がいる場合に、バスなども置けるスペースも想定しておくものである。
1 4	西庁舎は一日も早く建替えをすべきで、バリアフリーの観点からも現庁舎の改善は必要だと思うが、耐震性のある北庁舎を残す手法などコストを下げる方法は検討できないのか。現敷地を拡張して、現庁舎を全て建替えることは決定なのか。	現敷地を拡張して現庁舎を全て建替えることは決定しており、それに向けて今後進めることになる。平成22年度に庁舎建設検討協議会で充分議論を行い、北庁舎を残す場合では、動線として分かりづらく庁舎内での分散化が解消されないことや、駐車場の位置が歩行者と車が交錯する場所にあり非常に危なく、特に障害者や高齢者の方も車を気にするという声もあったことから、総合的に勘案して全て建替えるべきという報告をいただいている。これに基づき、最終的に市で決定している。
1 5	文化センターのお風呂にはロッカーがなく、順番待ちが多い。また、市役所の食堂の椅子も座り心地が悪く、ごはんがおいしく感じられなかい。福祉施策をしていると謳うだけでなく、中身をしっかり充実させてほしい。	確かに中身の部分に対して不便が色々ある。今のようなご意見は非常に大事だと思っているので、色々な意見を収集して、設計に反映していきたいと考えている。
1 6	首都直下型地震が縦揺れだという報道があるが、免震構造は横揺れと縦揺れと両方に対応するのか。	免震構造は主に横揺れを吸収する造りである。縦揺れも効率よく吸収する造りとして3D免震があるが、現状ではコストが高くあまり使用されていない。また、横揺れは縦揺れの数倍被害が大きいと言われており、そこを考慮しての計画である。
1 7	中長期振動に有効か。	いずれにしても横揺れには非常に有効である。横の揺れの被害が

	参加者からの質問及び意見	市の説明
		大きいことから、免震構造であれば被害を最小に抑えられると考えているので、今回検討していくという考え方を示している。
18	防災拠点は市役所だけではなく、各文化センターも地域の拠点として非常に重要だと思うが、その整合性や考え方はどのようになっているのか。	地震発生時には避難場所として指定されている学校や文化センターに避難することになる。文化センターあり方検討協議会でのご意見や地域防災計画などを活用して考え方がまとまっていくと思うので、今後注視しながら整理していきたいと考えている。
19	市庁舎対策特別委員会や庁舎建設検討協議会の議事録はどこで見ることができるのか。	特別委員会の議事録は公表されていないが、特別委員会の中間報告は手続きを踏めば確認することができる。それ以外の検討協議会などについては、市ホームページで公開している。

【府中市役所】(聴覚障害者団体)

	参加者からの質問及び意見	市の説明
1	仮庁舎は狭い空間となるのか。	新庁舎には、現在の西・東・北庁舎及び府中駅北第二庁舎の機能を入れるとともに、現在非常に狭い空間であることも踏まえた広さを考えている。仮設庁舎を使わずに工事を行える可能性もあるが、仮設庁舎を活用した場合でも狭くなることはないと考えている。
2	工事の間は市役所としての機能は大丈夫なのか。機能が過不足するようなことはないのか。	現在の敷地で建替える場合に、別の敷地で仮設庁舎を建てるのではなく、敷地の中で建替えを行いたいと考えている。不便を最小限に抑える計画を考えていきたい。
3	工事期間はどれくらいかかる予定か。	現在のところ、4年度ほどかかる予定である。
4	他市に比べると駅から近くて便利だが、もっと駅に近ければ一番良いと思うがどうか。	駅に近いところで、市が所有する土地や市が買収可能なところは少なく、また、市民のアンケートでは現在の場所で建替えた方が良いという意見が多くあったことから、現在の敷地で建替える流れになっている。
5	障害者団体にもアンケートをとったとあるが、どのような障害者団体に聞いたのか。	障害者団体の担当部署を通して、視覚障害者団体と肢体不自由者の団体、聴覚障害者団体にアンケートを取らせていただいている。
6	府中駅北第二庁舎の使い方はどうなるのか。	今後の府中駅北第二庁舎の使い方については、公共施設マネジメントの考え方のもと活用方法に関して検討を進めている。
7	府中駅北第二庁舎がグリーンプラザの代わりになるのか。	そういった検討はまだ具体的にはされていない。
8	グリーンプラザはなくなるのか。	公共施設マネジメントの検討協議会において、グリーンプラザを含めた府中駅周辺の公共施設の活用方法を検討しており、具体的

	参加者からの質問及び意見	市の説明
		な活用方法についてはまだ決まっていない。
9	新庁舎には市民に貸出可能な会議室を作る予定か。	府中駅南口再開発で計画されている市民活動の拠点において、市民が使用できる会議室を整備する計画となっているため、新庁舎で同様のものを計画するかは分からないが、市民と職員が打合せ等に使う会議室は必要だと考えている。
10	会議室の数はどのくらいになるのか。	会議室の規模については、現在庁舎の全部署を対象に行っている調査の結果を基に、設計に反映していきたいと考えている。
11	色んな意見が出せる場所はこれからも作ってもらえるということでもいいか。	設計を進めるなかでも、皆さんの意見も聞いていきたいと考えている。
12	府中駅南口の再開発の保留床には、新しい会議室を手話講習会で使いたいという声がある。手話講習会は市から委託されている事業だが、市の主催事業であれば使用できる会議室を作ってほしい。	担当部署からヒアリングなどを通じて、そのような機能や会議室が必要であれば、設計に反映していかなければいけないと考えている。
13	25ページにふるさと文化財課と宮町図書館が新庁舎に入るとあるが、ふるさと府中歴史館の建物はなくなるのか。その機能を全部移すということか。	府中市公共施設マネジメント基本方針において、ふるさと府中歴史館は今の機能を別の施設に移して何らかの形で処分するという考え方が既に示されており、今後検討協議会において具体的な内容を検討していく状況である。新庁舎には図書館機能とふるさと歴史館の1階の展示機能の一部を移すという考えでいる。
14	ふるさと府中歴史館の土地は大国魂神社から借りているのか。	府中市が購入しており、市が所有する土地となっている。
15	公共施設マネジメントにおいて、各施設の方向	今年度中に府中駅周辺の公共施設の考え方を示す予定である。市

	参加者からの質問及び意見	市の説明
	性が決まるのはいつ頃か。	としての考え方が決まった際には、広報や市ホームページを通じて市民の皆さんにお知らせすることになっている。
16	15ページの議会の機能について、新潟県長岡市の新庁舎では議会がガラス張りになっていた。府中市でも新しく建替えた際には市民に開かれた行政になれば良いと思う。また、傍聴席に常駐で手話通訳者がいればいつでも傍聴できるので良いと思う。	
17	長岡市では、駅から市役所までのバリアフリーがよく考えられていた。府中市では駅周辺の環境は不足しているところもあるので、信号もなくスムーズに道路を横断できるようにするなど、府中に合ったバリアフリーを考えてほしい。	地域によって地域性の課題があると思うが、他自治体の例を参考にしながら設計を進めていきたい。